

Artist

10

KANJIAN

第10回 観自庵国際アート展

観自庵 国際アート展

International Art Exhibition

2014年、青葉山麓にある古民家「観自庵」を拠点に、古き良き田舎の原風景の残る高野で人々が集う場所をつくることを目的に観自庵プロジェクトを立ち上げました。この場所で、今年で10回目となる小さな国際アート展『観自庵・国際アート展』を開催します。



詳細はこちら

2024
10.30^W ~ 11.4^M
^E
^D

第1会場：観自庵 (高野町高野地区)

第2会場：高野分校 / 駐車場

10:00 ~ 16:00 (最終日は 15:00まで)

観自庵
特別展

11.9^S ~ 11.30^S
※土日のみ開館
9:00 ~ 17:00

場所：五色山公園「匠の美術館」

お問い合わせ先：高浜まちづくりネットワーク TEL (0770)72-2740

主催：観自庵プロジェクト

Talking event —

「水上勉とふるさと若狭」
高野にゆかりのある直木賞作家、水上勉にまつわるお話

講 師：下森弘之
特定非営利活動法人一滴の里 学芸員・司書

日 時：11月2日 [土] 16:00 ~ 17:00

会 場：高野分校

「観自庵アーティストトーク」
日 時：11月3日 [日] 14:00 ~ 15:30

会 場：高野分校 (参加費無料、申し込不要)

観自庵 かんじあん

〒919-2374
福井県大飯郡高浜町高野 27-15
(JR 小浜線「青郷駅」より車で10分)



イベント詳細は、別紙チラシをご覧ください。

| 池内 孝

1948年 神戸に生まれる。1974年 山梨大学美術科卒業。
1984 第1回山梨県新人選抜展（県立美術館）、1997個展（神戸・アートビレッジセンター）、1998 個展（兵庫・円山川公苑美術館／二人展）（ギャラリー・イノセント）、1990-2002 個展（神戸・ギャラリー・むかい）、個展（兵庫・円山川公苑）、2012-2014 2016 個展（三彩洞／甲府）、2013-2016 個展（鳥取市・ギャラリー空）、2023年 個展「Barrack Party」（島根）



| クリスティーン フリント サト

期アーティスト、英国人。生駒市と奄美大島に拠点在住。故・川邊精華師に書を学ぶ（毎日書道会）。中国の芸術家李庚師に中国水墨画を学ぶ。日本・英国で個展を開き、多くのグループ展に参加。「作品は自然界に触発されている。その模様、エネルギー、動きなど墨は自然界で見られるような振舞いをする。墨も人間も、自然界のこのような動きやパターンを共有しているのです。」墨ワークショップを英国と日本で開く。日本書道の線、余白を分析した本「Japanese Calligraphy: The Art of Line and Space」を1999年、墨芸術を新しい角度から紹介したワークブック「Sumi Workbook」を2014年に海風社より出版。



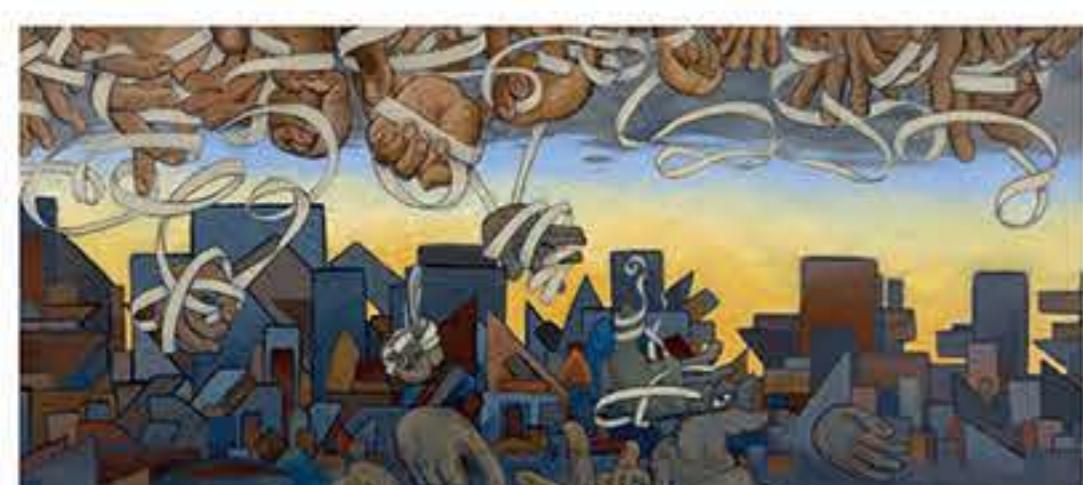
| ジョリー ジョンソン

米国ボストン生まれ。米国(RISD)およびフィンランドの大学でテキスタイルデザインを学ぶ。1977年にスカンディナビアのフェルトブーツ作りを学ぶことで初めてフェルト作りに出会う。1979年ボストンにてテキスタイル工房「JoiRae テキスタイルズ」を設立。以後30年以上にわたり、国際シンポジウムへの参加、ワークショップをはじめ、世界各国でのフェルトテキスタイル作品の発表など、国内外においてその技術を広め、研究を続けている。1988年来日、現在京都在住。京都芸術大学、多摩美術大学区、文化学園非常勤講師。2011年から正倉院奈良動物織維研究会に招待されたメンバー。1999年「フェルトメーキング ウールマジック」刊行（青幻社）（2006年：英語、エストニア語）2007年「Fabulous Felted Scarves」 J. Johnson 共著（Lark Books, USA）



| ピエール ネグリー

アメリカオハイオ州イエロースプリングスのソーシャルアーティスト兼壁画家。舞台セットの画家としてキャリアをスタートさせる。“壁画を描くたびに、私は次のことを学び続けている。他者とのより良い関わり方、対話の場の持ち方、過小評価されている人々を代表する方法、インスピレーションを与える方法、そしてインスピアイアされる方法。インスピレーションを与えること。私は、芸術的表現が人と人、人と自分自身を結びつけるために重要であるという深い信念を持っています。表現することは、人と人、人と自分自身を結びつけるために不可欠であるという深い信念を持っています。私の夢は、大規模な壁画を通して、地域社会のメッセージであり続けることです。”



| シュヴァーブ トム

チェコ・布拉ハ生まれ、幼少時にカナダへ移住。エミリー・カーラー芸術デザイン大学写真学科卒業。2007年より拠点を京都へ。映画制作の経験を生かし、時間をテーマにした写真作品や、古典写真技法と現代の技術を融合させたインスタレーション制作を展開。作品はこれまで北米、ヨーロッパ、アジアで展示・コレクションされている。トロントのモントリオール銀行においては、カナダ国内にて最優秀賞を受賞した科学と美術を融合させた写真作品が所蔵されている。



| 畠中 晶子

京都府京丹後市出身。高浜町小和田在住。1972年京都市立芸術大学西洋画科を卒業後、中学校の美術教師に。退職後の2008年頃より創作活動を再開する。日々の暮らしの中から、自然や人のつながりをテーマに制作活動を行う。福井県美術展にて教育委員会賞、美術館長賞他、入賞6回。京展にて入選3回。美浜美術展にて入選。2018年京丹後市「丹後美術工芸展」に招待作家として出展。2020年より丹後アートコンペティションに出品（賞候補）。2018年、2019年、2022年に高浜町にて個展を開催。福井県美術の会会員。



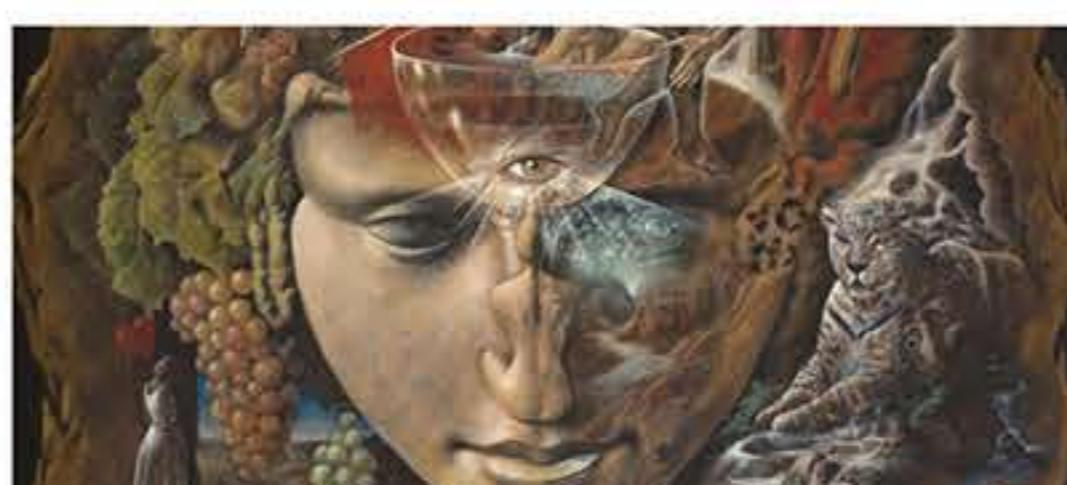
| 松浦 つかさ

最近の主な展示：波田須アートフェスティバル、ギャラリー Sun・Moon（個展・2011）ギャラリー Artislong、T 展（グループ展・2012、2014）うるはし展、たかの里 Exhibition（企画展・2013）ギャラリー Suu・Moon（企画展・2016）、日本住家四人展（グループ展・2016）御影スペース 31、綾部ギャラリーカフェ日々（個展・2017）、神戸うろこの家（企画展・2018）御影ギャラリー space31（個展・2019）奥上林アトリエ クロージングパーティ（2019）御影ギャラリー space31（企画展・2020）他 受賞歴：第31回創造美術協会展・新人賞（1978）、第32回創造美術協会展・奨励賞（1979）、第32回奈良県展・県展賞（1981）、第33回奈良県展・美術振興会賞（1982）観自庵国際アート展（グループ展）



| 宮川 光

1985年に銀座にて初個展の開催以降、日本人アーティストとして、日本をはじめ、アメリカ、オーストラリアや、ヨーロッパ各国（イギリス・イタリア・ドイツ・フランス・ギリシャ・ポルトガル他）において、数々のグループ展、招待展、公募展、オンライン展に参加し国際的に活動する。アメリカと日本にて数々の個展を開催し、画廊だけではなく、コロラド州ボルダーのナロバ大学などでもゲストとして開催する。最近では、京都市 Kyocera 美術館でのグループ展に招待され出展。ダンサーとしては、モダン・フラメンコ・コンタクトインプロブなど数々のパフォーマンス・イベントに招待され、参加する。小学校から大学まで教師・講師としての指導歴もある。



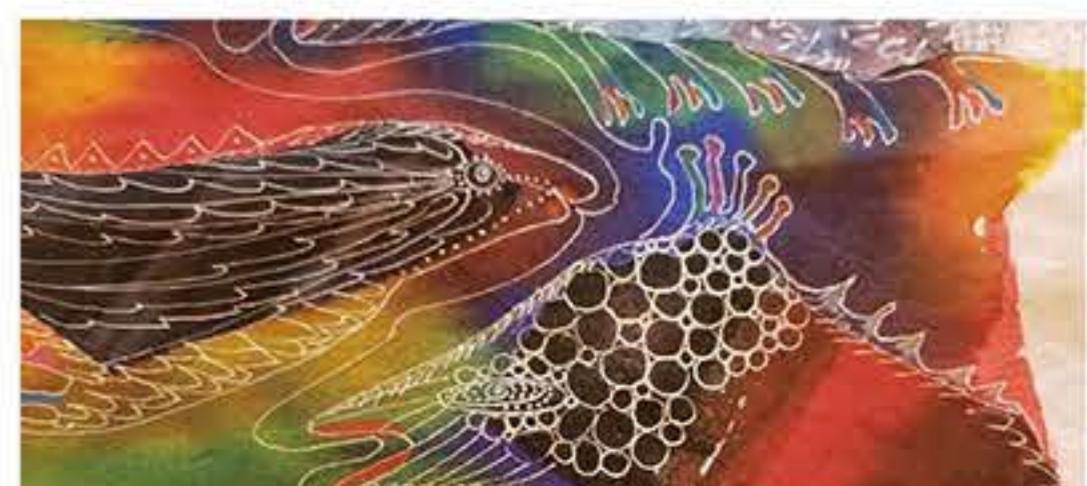
| 湯淺 迪哉

早稲田大学を卒業。水上文学を彩った画家渡辺淳氏に師事。示現会展 初入選（1977）、示現会展 佳作賞受賞（1978）、示現会展 佳作賞受賞（1980）、示現会展 受賞 日展初入選（1986）、安田火災美術財団奨励賞受賞（1988）銀座にて個展開催（1997）、上野の森美術館大賞入選（2009）、中日新聞寄稿（2009-2011）、日展入選（1987、1989-1991、1993、2011、2014-2017、2019、2020）、年示現会 75周年大賞（2022）、示現会名誉会員



| 金 明姫

韓国ソウルで生まれ、高浜町今寺在住。韓国、日本を始め、世界各地で個展を開催。幅広く“美”を求めて制作を続けながらライフワークとして、2000年からピースマスクプロジェクトをアジア、北米、ヨーロッパ等で、講演・展示・ワークショップを通じて広げている。2007年スペイン、2008年韓国ノンリ平和公園、2014年立命館平和ミュージアム、2015年カナダ、2018年カンボジア、2019年京都精華大学で講演・ワークショップ・展示を行っている。2017年17ヶ月間をかけて被爆者100人ピースマスク完成。2022年10月京都光明院（東福寺内）にて3人展‘Openings’を行う。



| ナナカ アバヨミ

10歳で日本舞踊の稽古に上がり数々の舞台を踏む。歳月を得て、ストリートスタイルとコンテンポラリーな動きが融合し、彼女の愛のソウルミュージックそして新しくも古典的であるダンスが現在の彼女のダンススタイルの基盤を作る。その後12年間世界を旅し、ヨガと恋しの芸術を学び、自身のティーチングを通して、「身体の動きというものは神との直接のつながりである」という認識へと進化した。



Workshop

ワークショップの詳細は、別紙チラシをご覧ください。



11.3(日) 8:40~9:40 (受付 8:30~)

「カラダ表現アート瞑想」

- 会場 / 青葉山ハーバルビレッジ（ビジターセンター内）
- 講師 / ナナカアバヨミ氏 ● 参加費 / 1,000円 ● 定員 / 20名



11.3(日) 10:00~12:30

「サイアノタイプ（青写真）」

- 会場 / 高野分校 ● 講師 / シュヴァーブトム氏 ● 参加費 / 2,000円（材料費込み） ● 定員 / 10名



11.3(日) 10:00~12:00

「幻想的なカラフルなフェルトロープ」

- 会場 / 青郷公民館 ● 講師 / ジョリージョンソン氏 ● 参加費 / 2,000円（材料費込み） ● 定員 / 10名



アーティストと語ろう。 11.3(日)

場所：観自庵 駐車場：高野分校 ※一品持ち寄り

17:00~

観自庵 国際アート展ワークショップ

11/3 (日) 8:40~9:40 (受付 8:30~)

「カラダ表現アート瞑想」

神秘瞑想のダンスワークショップです。
動きやすい服装でお越しください。

- 会場：青葉山ハーバルビレッジ（ビジターセンター）
- 講師：ナナカ アバヨミ氏
- 参加費：1,000円

参加人数
20名



申し込みは
こちら

11/3 (日) 10:00~12:30

「サイアノタイプ（青写真）」

自然の中で見つけたものや、好きなものを使って
180年前に発明されたサイアノタイプを楽しもう。

- 会場：高野分校
- 講師：シュヴァーブ トム氏
- 参加費：2,000円（材料費込み）

参加人数
10名



申し込みは
こちら

11/3 (日) 10:00~12:00

「幻想的なカラフルな フェルトロープ」

- 会場：青郷公民館
- 講師：ジョリーリー ジョンソン氏
- 参加費：2,000円（材料費込み）

参加人数
10名



申し込みは
こちら

※各会場へのお問い合わせはできません

お問い合わせ先：高浜まちづくりネットワーク TEL (0770) 72-2740

2024
10.30_{WED} ~ 11.4_{MON}



特別 講演会

11/2(土) 16:00~17:00

「水上勉とふるさと若狭」

講演内容

● 講師：下森 弘之 氏

特定非営利活動法人一滴の里 学芸員・司書

● 会場：高野分校

● 参加費：無料、申し込み不要

水上勉が故郷である若狭に、私財を投じて創設した若州一滴文庫。水上にとっての故郷とは、どのようなものであったのかという疑問を、水上が手掛けた若州一滴文庫を中心として考える。また、特に高浜を舞台とする作品が果たした役割についても言及し、水上と故郷のつながりが、どのようにその作品に反映されていったのかを解説する。

期間中、講演内容にまつわる特別展示も行っております

観自庵 アーティスト トーク

11/3(日) 14:00~15:30

● 会場：高野分校

● 参加費：無料、申し込み不要

第10回観自庵国際アート展に出展のアーティストの皆さんに登壇いただき、アーティストトーク（作品解説）をおこないます。直接制作の話を聞きながら作品を鑑賞いただけるまたとない機会となります。アートが好きな方、創作活動をされている方、学生さんから大人の方までどなたでもご入場いただけますので、ぜひご参加ください。



交流会

17:00~

アーティストと語ろう

場所：観自庵 駐車場：高野分校 ※一品持ち寄り



観自庵 国際アート展

International Art Exhibition

第1会場：観自庵 (高浜町高野地区)

第2会場：高野分校 / 駐車場

10:00~16:00 (最終日は 15:00 まで)

観自庵 かんじあん

〒919-2374
福井県大飯郡高浜町高野 27-15
(JR 小浜線「青郷駅」より車で 10 分)



高野分校

(青郷小学校高野分校 ※休校)

〒919-2374
福井県大飯郡高浜町高野 17-2

※路上駐車は
おやめ下さい。

